

未来へ

西陵中学校

第1学年 学年通信 第13号

平成30年9月19日(水)

体育祭特集！！



9月13日(木)、初めての体育祭がありました。2学期に入りくもり空が続き、当日も天候が危ぶまれましたが、暑くもなく運動がしやすい1日でした。個人競技にでている友達を応援する余裕もあまりなく、係の仕事をあわただしくこなすことになったと思いますが、一人ひとりが精一杯頑張れました。何度も練習を重ねた学年種目の「KYOURYOKU ハリケーン」、バトンをつないだ「全員リレー」、思いは1つになりました。結果は1組の優勝となりましたが、力を合わせたみんなの団結力はどちらもすばらしかったです。次は文化祭！すばらしい団結力を再び発揮していきましょう。



- ・クラスの友達が声をかけてくれて、クラスには優しくて思いやりのある人がいっぱいいるんだなと改めて感じることができました。この体育祭で「勝ち」を優先するのではなく「やりきること」や「一生懸命すること」が大切だなと思った。(萩村彩羽)
- ・1年1組がまとまって協力しなかったらできなかったのをできたのが一番成長できたことです。(鎌田陽翔)
- ・仲間が頑張っているときに、応援するのも大切だけど、ルールやマナーを守ること大切だと思った。係の仕事や競技に一生懸命することで、小学生のときより随分成長できたと思う。(竹内空)
- ・私はこの体育祭を終えて、人は人と支えあい、協力して生きているんだなと改めて感じました。私はそれがとても素晴らしいと感じました。(委文百合愛)
- ・負けて泣いている人たちを、「大丈夫だよ」といってなぐさめている相手の組の子がいたのです。「とてもいい体育祭だったよ、ありがとう」といって相手の組の子たちは皆がいました。私はその時とても温かく優しい感覚がもてました。(小林和華子)
- ・この体育祭で、いつでも全力で練習し応援し続けることが、絆を深め、笑顔あふれるKYOURYOKU集団への道だと思いました。(竹内映翔)